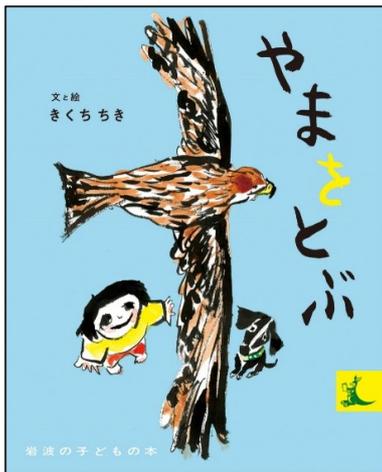


よんでネット* 春号

発行口茅ヶ崎市立図書館／協力口茅ヶ崎図書館子どもの本の会

やまをとぶ

文と絵 きくちちき



〔岩波書店 E・絵本のJ・ナ〕

やまにかこまれたぼくのうち。まわりにはいろいろないきものがすんでいる。「ぴゅーろろろー」と、やってきたのはとび。つよそうだけど、ときどきからずにおこられている。うらのあきちには、たぬきのおやこがすんでいる。みていると、いろいろそうぞうしちゃうんだ。おなかがすいているのかな？ けんかしちゃったのかな？

のはらクラブのこどもたち

(のはらクラブシリーズ)

たかどのほうこ

のはらのすきな、のはらおばさんがあるひ、たのしいことをおもいました。「そっだ、こどもたちをあつめて、のはらをさんぽしよう」。するとポスターをみて、7人のおんなのこたちがあつまってきました。さあ、どんな草花くさばながみつかるかな？ すずちゃんすずちゃんは、すすめのかたびら、カーラちゃんカーラちゃんはからすのえんどうをみつけて…。



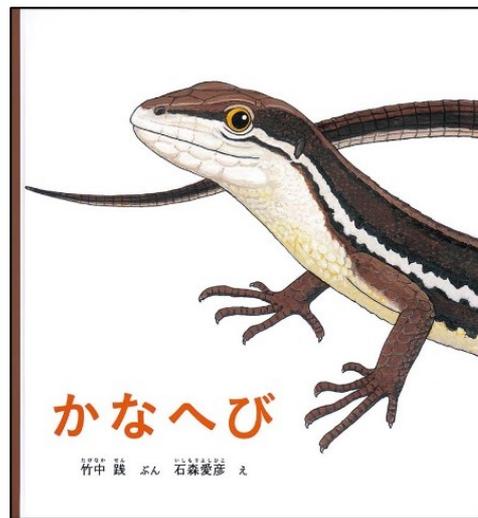
〔理論社 913タ〕

『みどりの森のなかつまたち』 『のはらクラブのちいさなおつかい』 『白いはらのこどもたち』もあるよ！

かなへび

たけなか せん
竹中 鉄 ぶん
石森 愛彦 え

かなへびはトカゲのなかまです。
ひろまはエサとなる虫をさがし、よるは
はっぱの上やおちばの下でねています。
ときどき、ひなたぼっこをして、からだを
あたためます。そうすると、すばやくうごく
ことができるのです。ある日、かなへびの
うしろから、ねこがちかづいてきました。
ねこにつかまるとかなへびは…。



〔福音館書店 E絵本のコーナー〕

かがみのなかの ボクとぼく



作 あんずゆき
絵 くすはら順子

〔文研出版〕
913 ア

リクは、ほんとうのきもちをいえず、
いじわるなことはばかりいってしまう
男の子。そんなリクのとまたちは、
かがみにうつるじぶん“ボク”だけ。
ある日、とつぜんボクにはなし
かけられたリクは、かがみの中へ
すいこまれてしまった。
かがみの中ではすきなものに
へんしんで“きるけど”…。

こんにちはといてごらん



マジョリー・W・
シャーマン 作
リリアン・ホーバン 絵
さかのやよい 訳

〔童話館出版〕
933 シ

ねずみの女の子バネッサは、とても
はずかしがりやで、なかなかともだちが
できません。そこでおかあさんは
バネッサに、自分から「こんにちは」と
いってごらんとおしえてくれました。
バネッサはからこうで、「こんにちは」と
いってみましたか、こえが小さすぎたり、
大きすぎたり、なかなかうまくいき
ません。ところがある日…。